



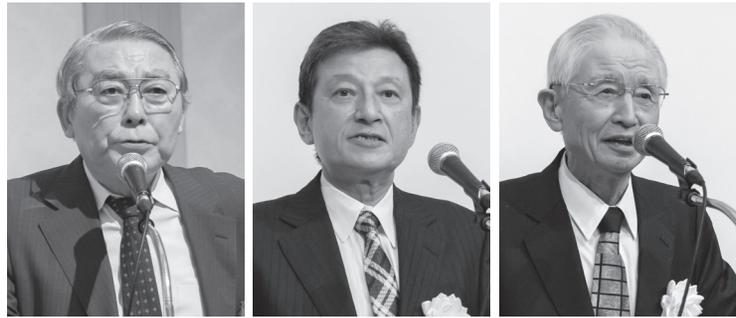
医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2018 12 月号
Vol.94

毎月1回発行(通巻94号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.JMMPA.jp/



基調講演を行った小熊豊氏 大会運営委員長の田中繁道氏 当協会の多田宏理事

最初に、当協会の吉原健二代表理事(代読・多田宏理事)が主催者あいさつ。「本大会を通じて浮き彫りとなった課題の解決にそれぞれ立場から取り組み、実践していくことにより医療をより良い方向に発展させたい」と呼びかけた。

次に、来賓を代表して高橋はるみ・北海道知事(代理・辻泰弘・北海道副知事)と秋元克広・札幌市長(代理・岸光右・札幌市副市長)があいさつ。地域住民が安心して暮らし続けることができる医療・介護提供体制の構築に向けた、医療経営

北海道知事らが来賓あいさつ(代読) 医療経営士の活躍に期待を寄せる

一般社団法人日本医療経営実践協会は10月20日(土)、21日(日)の2日間、札幌ビューホテル大通公園(札幌市中央区)で第7回「全国医療経営士実践研究大会」札幌大会を開催した。テーマは「新時代を切り拓く医療経営士の挑戦と創造——顔と“想い”の見える連携づくりを目指して」。全国各地から延べ400人の医療経営士や協会関係者が参加した。

求められる「挑戦と創造」 激変の時代に何を成すべきか

第7回「全国医療経営士実践研究大会」札幌大会
2日間で延べ400人が参加し、盛況裡に閉幕

会場はほぼ満員、熱気に包まれた札幌大会



士の活躍に期待を寄せた。大会運営委員長あいさつに立った田中繁道・北海道支部支部長は9月の「平成30年北海道胆振東部地震」発生を受けて、「全国の医療経営士にお集まりいただき、活発な議論を展開し、その熱気を全道に届けていくことで復興支援の一翼を担えるのではないかと。熱いディスカッションを期待している」と呼びかけた。

基調講演では「病院リーダーの挑戦と創造とは?——新しい地域医療の構築を目指して」と題して、公益社団法人全国自治体病院協議会会長で砂川市立病院名

3人の医療経営士が特別講演 経営人材の新たな役割を示す

続いて、3人の医療経営士による特別講演が行われた。北海道文教大学人間科学部理学療法学科教授の草野真暢氏は「臨床医と医療経営士の経験を大学教育に活かす試み」をテーマに講演し、「教育の質と学生満足度の向上には改善と修正の繰り返しが必要。医療経

撮影=有限会社フォトワークスフリースク、守澤佳崇(AROUND80)

第8回 全国医療経営士実践研究大会 仙台大会 開催決定!!

2019年
11月9日(土)
11月10日(日)

求む! 医療経営士による演題発表
医療経営士による日ごろの実践の成果を発表する場です。多くの医療経営士のチャレンジをお待ちしています。

会場 ホテルメルパルク仙台
仙台市宮城野区榴岡5-6-51

大会運営委員長 濃沼信夫
東北医科薬科大学医学部教授・病院長補佐
日本医療経営実践協会東北支部支部長



第7回 全国医療経営士実践研究大会・札幌大会
新時代を切り拓く医療経営士の挑戦と創造
 “顔”と“想い”の見える連携づくりを目指して
 一般社団法人 日本医療経営実践協会



13人と1組の医療経営士が挑戦した演題発表。表彰式では発表者全員に記念の盾、受賞者に表彰状が贈呈された

営士としての学びと経験が活きており、今後この視点をベースにバランス感覚を持って取り組んでいきたい」と話した。武田薬品工業株式会社スペシャルティビジネスユニット営業統括部営業推進マネージャーの柴田和典氏は、製薬メーカーの立場から自社の取り組みを発表した。「自治体との連携や医療圏に合わせた組織への移行など、これからの製薬企業の活動が注目さ

れている。激変する医療環境のなかで、必要とされる担当者を育てていきたい」と述べた。株式会社千興興業銀行法人戦略部コンサルタント支援室部長代理「医療担当」の眞田心哉氏は金融機関の医療経営士の立場から「従来型モデルから脱却し、顧客のためになるサービスを提供し、地域・顧客の成長に貢献するなかで対価を得られるようなコンサルティング・バン

大会2日目には、「支部推薦」と「公募」で選ばれた13人と1組の医療経営士による演題発表が行われた。ハイレベルなプレゼンテーションが展開され、審査委員長の吉長成恭氏（県立広島大学大学院経営管理研究科「MBA」専攻客員教授）らによる審査の結果、審査委員奨励賞に立川洋一氏と西尾雅夫氏、北海道支部長賞に梅本豊氏、審査委員特別賞に日本医療経営実践協会北陸支部、イノベーション賞に松井隆史氏が選ばれた。

度」の中間報告が行われ、選考委員長の尾形裕也氏（九州大学名誉教授）によるあいさつのもと、5人の助成対象者が現在までの動きや今後の展開を発表した。

賞	発表枠	氏名	所属	演題タイトル
審査委員奨励賞	支部推薦(九州)	立川洋一氏	社会医療法人敬和会 大分岡病院院長	リレーションシップ・マーケティングによる病院のブランディングと地域連携の“深化”
	公募	西尾雅夫氏	医療法人おもと会 大浜第一病院事務部事務次長	経営指標の可視化の工夫と会議・委員会からプロジェクト制への移行の重要性について
北海道支部長賞	公募	梅本 豊氏	医療法人恒昭会藍野病院 地域医療推進室室長・予防医療センター課長	～都市部における亜急性期病院～ 『顔』と『想い』の見える医療連携の実践
審査委員特別賞	支部推薦(北陸)	日本医療経営実践協会 北陸支部	—	北陸支部が提言する “連携”のあるべき姿とは？
イノベーション賞	公募	松井隆史氏	白山石川医療企業団 公立松任石川中央病院 管理部総務課課長補佐	地域に開かれた業務改善発表会の取り組み

閉会式では、次回仙台大会で大会運営委員長を務める濃沼信夫・東北支部支部長があいさつ。「9月にく

長があいさつ。「9月にくきたばかりの東北支部が全国大会で皆さんをお迎えすることに不安もあるが、ぜひ来年もすばらしい発表を期待したい」と結び、大会は盛況裡に幕を閉じた。

最後に医療法人社団医療修会理事長の 大川原淳氏と東京医科歯科大学大学院医療経済学分野教授の川淵孝一氏が「新時代を切り拓く地域医療連携成功のカギ」をテーマに対談。大川原氏が自法人の経営改革についてプレゼンテーションしたあと、経営難の原因と改革の方法、人材の確保と育成、地域連携への取り組みなどについて議論した。

意欲的なテーマが並んだ演題発表 4人と1組の医療経営士が賞に輝く



東北支部支部長の濃沼信夫氏、特別対談の大川原淳氏(左)、川淵孝一氏(右)、審査委員長の吉長成恭氏、選考委員長の尾形裕也氏、特別講演の眞田心哉氏(左)、柴田和典氏(中央)、草野真暢氏(右)

第1回 医療経営士・介護福祉経営士
新潟合同研究会

開催概要

- 日 時：12月8日(土)15:00～16:45
- 会 場：新潟ユニソンプラザ小研修室2
- 参加費：会員1,000円/一般2,000円
- 主 催：株式会社日本医療企画
- 協 力：日本医療経営実践協会北陸支部・関東支部、日本介護福祉経営人材教育協会北信越支部

**医療・介護における各法人の
 マネジメント事例と今後の戦略**

プログラム

- ▶基調講演 15:00～16:30
 「病院・介護事業者の取り組み事例と今後の展望について」
 講師：富樫由希夫氏(社会医療法人新潟勤労者医療協会下越病院常務理事/医療経営士1級)
 皆川 敬氏(サンウインググループ代表・施設長/介護福祉経営士1級)
- ▶質疑・応答/交流タイム 16:30～16:45
 講師に対するの質疑応答、参加者同士の意見交換を行うほか、名刺交換など参加者同士が交流する機会を設けます

12月8日
 新潟で
 初開催!!

【お問い合わせ先】 株式会社日本医療企画関東支社(担当:湯本) TEL 03-3256-2885

事務局 掲示板

2019年度試験日程が決定! 実施概要は協会HPで順次公開

2019年度の試験日程が決定しました。3級、2級、1級の資格認定試験を下記のとおり実施します。上位資格を目指す多くの皆さまからのエントリーをお待ちしています。職場の同僚やお仲間にもぜひご紹介ください。

各試験のエントリー期間や実施概要については、詳細が決まり次第、協会ホームページ等でご案内します。なお、今年度最後の3級試験（第26回）は3月3日（日）に実施します。

「医療経営士3級」資格認定試験		
試験回	実施日	受験エントリー開始日
第27回	2019年6月16日(日)	4月上旬予定
第28回	2019年10月20日(日)	8月上旬予定
第29回	2020年3月1日(日)	12月中旬予定

「医療経営士2級」資格認定試験		
試験回	実施日	受験エントリー開始日
第17回	2019年6月16日(日)	4月上旬予定
第18回	2019年10月20日(日)	8月上旬予定

「医療経営士1級」資格認定試験		
試験回	実施日	受験エントリー開始日
第7回(第一次)	2019年9月8日(日)	7月上旬予定
第7回(第二次)	2019年12月1日(日)	—

PICK UP 研究会

11/30 北海道支部

ヘルスマネジメント合同研究会 今求められるヘルスケア産業の創出 ～生涯現役社会の構築を目指して～

北海道支部では、北海道ヘルスケア産業振興協議会協力による研究会を開催する。

ヘルスケア分野では、高齢化や健康・医療ニーズの多様化に伴い、健康増進・生活習慣病予防といった保険外サービスへの期待が高まっている。経済産業省北海道経済産業局の中屋真智子氏を講師に迎え、同省が進めるヘルスケア産業の創出について、その背景や課題、道内での取り組みなどを紹介する。

- 日時
11月30日(金)18:30～19:30
- 会場
株式会社日本医療企画北海道支社
セミナールーム(北海道札幌市)
- 参加費(税込)
会員500円/一般1,000円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会北海道支部
TEL:011-223-5125
(担当:緑川)

12/15 関西支部

医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 販促&介護情報のスペシャリストから学ぶ 「独自のウリ」の見つけ方・活かし方

関西支部では、株式会社コミュニケーター代表取締役で、ALL About「介護」のガイドをはじめ各メディアへの出演や講演活動を行っている横井孝治氏を講師に迎え、介護福祉経営士、栄養経営士との合同研究会を開催する。

会は2部構成。第1部販促編は、患者、利用者、家族の心をつかむ「販促のキモ」、第2部介護編は、家族の立場から見た専門職への希望と「見える化」の重要性をテーマに、「独自のウリ」の見つけ方・活かし方を紹介する。

- 日時
12月15日(土)14:00～17:00
- 会場
上田公認会計士事務所
セミナールーム(大阪府大阪市)
- 参加費(税込)
会員2,000円/一般3,500円
※研究会終了後、懇親会を予定(会費4,000円)
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会関西支部
TEL:06-7660-1761(担当:喜津木)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
11月30日(金)	北海道	ヘルスマネジメント合同研究会 今求められるヘルスケア産業の創出 ～生涯現役社会の構築を目指して～	中屋真智子氏(経済産業省北海道経済産業局地域経済部情報サービス政策課ヘルスケア産業係長)
12月8日(土)	関東・北陸	医療経営士・介護福祉経営士 第1回新潟合同研究会 医療・介護における各法人のマネジメント事例と今後の戦略	富樫由希夫氏(社会医療法人新潟勤労者医療協会下越病院 常務理事、医療経営士1級) / 皆川敬氏(サニーウィンググループ代表・施設長、 介護福祉経営士1級)
12月15日(土)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 販促&介護情報のスペシャリストから学ぶ 「独自のウリ」の見つけ方・活かし方	横井孝治氏(株式会社コミュニケーター代表取締役、 日本介護福祉経営人材教育協会関西支部理事)
2月16日(土)	九州	医療経営研究会ブレイクスルー 地域医療構想時代に選ばれる病院づくり システムを活用した広報	鳥飼誠氏(熊本県病院広報を考える会会長、 医療法人堀尾会熊本リハビリテーション病院)
3月16日(土) ～17日(日)	九州	医療・介護現場の問題解決型セミナー「長崎合宿」 地域包括ケアシステム時代に求められる生き残る「組織づくり」	坪茂典氏(社会医療法人愛仁会高槻地区事業統括部長、 社会福祉法人愛和会本部統括部長)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

一般社団法人日本医療経営実践協会 主催

2019年



「新春講演会」& 「新春の集い」

●新春講演会 講演テーマ

女性医師が考える 「働き方改革と これからの地域医療」

講師

前田佳子先生



Profile

まえだ・よしこ ●公益
社団法人日本女医会会
長。1989年、東京女子医科大学卒業。96
年、米国アルバートアインシュタイン医
科大学、イエール大学研究員。2007年、
東京女子医科大学附属青山病院泌尿器科
会専門医・指導医、泌尿器腹腔鏡技術認定
医、日本がん治療認定医。一般社団法人至
誠会理事、腎臓研究会運営委員、東京スト
ーマリハビリテーション研究会世話人。
専門は泌尿器悪性腫瘍、女性泌尿器疾患
など。

開催日	2019年2月2日(土) 申込締切:2019年1月18日(金)
主催者挨拶	15:00～15:10
第Ⅰ部:新春講演会	15:10～16:10
第Ⅱ部:新春の集い	16:20～18:30(懇親会)
会場	富士ソフト アキバプラザ(東京都千代田区神田練堀町3) 第Ⅰ部:6階セミナールーム1 第Ⅱ部:レセプションホール

参加費

第Ⅰ部:医療経営士(会員)	無料
介護福祉経営士(会員)	1,000円
一般	3,000円
第Ⅱ部:医療経営士(会員)	3,000円
介護福祉経営士(会員)	5,000円

第16回
「医療経営士2級」
第25回
「医療経営士3級」
資格認定試験
結果詳報

2級合格者190人、 3級合格者1,012人が誕生!

一般社団法人日本医療経営実践協会は、11月14日(水)、第16回「医療経営士2級」および第25回「医療経営士3級」資格認定試験(ともに10月14日(日)実施)の合格者を発表した。2級試験は全国15会場で644人が受験し、190人が合格。3級試験は全国42会場で2,219人が受験し、1,012人が合格した。今試験の結果詳細について報告する。

2級の受験者累計は5334人、合格者累計は1426人
3級の受験者累計は3万5354人、合格者累計は1万5949人

第16回「医療経営士2級」資格認定試験

●結果概要「表1」

受験申込者数697人のうち644人が受験(受験率92・4%)し、190人が合格した(合格率29・5%)。

この結果、第1回からの受験者数の累計は5334人、合格者数の累計は1426人となった。

●年代別構成「表2」

受験者数では、「30歳以上39歳以下」が最多で、「40歳以上49歳以下」、「50歳以上59歳以下」と続く。合格者数では、「30歳以上39歳以下」が最多、次いで「50歳以上59歳以下」となった。

●男女別構成

受験者数は男性541人、女性103人。合格者数は男性161人、女性29人。

合格率は男性29・8%、女性28・2%で、大差はなかった。

●勤務先別構成「表3」

受験者数では、「医薬品製造・卸売」が254人

合格者数ではその傾向がさらに強まり、「医薬品製造・卸売」82人、「医療関連企業」が42人、「病医院」が39人。いずれも合格率32%以上で、全体の合格率29・5%を上回る結果となった。

第25回「医療経営士3級」資格認定試験

●結果概要「表4」

受験申込者数2619人のうち2219人が受験(受験率84・7%)し、1012人が合格した(合格率45・6%)。

この結果、受験者数の累計は3万5354人、合格者数の累計は1万5949人となった。

●年代別構成「表5」

受験者数・合格者数ともに「40歳以上49歳以下」が最多、「30歳以上39歳以下」が続く。

「60歳以上」の受験者数は21人と少ないものの、16人が合格しており、76・2%と高い合格率となった。

●男女別構成

受験者数は男性1936人、女性283人。合格者数は男性881人、女性131人であった。合格率は男性45・5%、女性46・3%で、大差はなかった。

●勤務先別構成「表6」

受験者数では、「医薬品製造・卸売」が突出して多く1161人と半数以上を占めた。次いで「病医院」(337人)、「医療関連企業」(321人)と続く。合格者数でも「医薬品製造・卸売」が509人で最多。これに続いたのは「医療関連企業」(179人)で、合格者数では「病医院」(161人)を抜いた。

2級試験結果

【表1】第16回2級試験および過去試験累計 結果概要

	第16回試験	第1~16回試験累計
受験者数	644人	5,334人
合格者数	190人	1,426人
合格率	29.5%	26.7%

【表2】第16回2級試験 年代別構成

年代	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	60人(9.3%)	14人(7.4%)	23.3%
30歳以上39歳以下	214人(33.2%)	67人(35.3%)	31.3%
40歳以上49歳以下	198人(30.7%)	52人(27.4%)	26.3%
50歳以上59歳以下	159人(24.7%)	53人(27.9%)	33.3%
60歳以上	13人(2.0%)	4人(2.1%)	30.8%

【表3】第16回2級試験 勤務先別構成

勤務先	受験者数	合格者数	合格率
病医院	121人(18.8%)	39人(20.5%)	32.2%
医療関連企業	127人(19.7%)	42人(22.1%)	33.1%
医薬品製造・卸売	254人(39.4%)	82人(43.2%)	32.3%
金融機関	36人(5.6%)	10人(5.3%)	27.8%
大学・短大生	1人(0.2%)	0人(0.0%)	0.0%
その他	105人(16.3%)	17人(8.9%)	16.2%

3級試験結果

【表4】第25回3級試験および過去試験累計 結果概要

	第25回試験	第1~25回試験累計
受験者数	2,219人	35,354人
合格者数	1,012人	15,949人
合格率	45.6%	45.1%

【表5】第25回3級試験 年代別構成

年代	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	366人(16.5%)	137人(13.5%)	37.4%
30歳以上39歳以下	644人(29.0%)	309人(30.5%)	48.0%
40歳以上49歳以下	732人(33.0%)	360人(35.6%)	49.2%
50歳以上59歳以下	456人(20.5%)	190人(18.8%)	41.7%
60歳以上	21人(0.9%)	16人(1.6%)	76.2%

【表6】第25回3級試験 勤務先別構成

勤務先	受験者数	合格者数	合格率
病医院	337人(15.2%)	161人(15.9%)	47.8%
医療関連企業	321人(14.5%)	179人(17.7%)	55.8%
医薬品製造・卸売	1,161人(52.3%)	509人(50.3%)	43.8%
金融機関	191人(8.6%)	70人(6.9%)	36.6%
大学・短大生	26人(1.2%)	8人(0.8%)	30.8%
その他	183人(8.2%)	85人(8.4%)	46.4%

※カッコ内の数値は全体に占める割合。小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合がある。
※勤務先別の「その他」には、弁護士、税理士等の士業、建設会社等の一般企業が該当。